

TDKグループのCSR

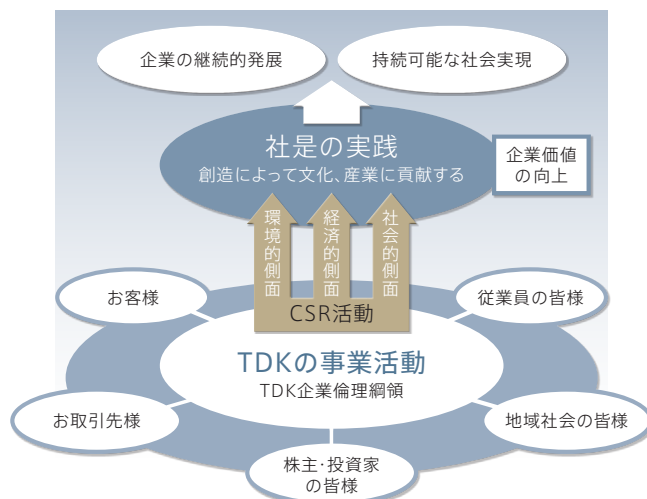
社是の実践と企業倫理の徹底により、企業の継続的発展と持続可能な社会実現を目指すTDKグループのCSR。その基本的な考え方と体制、GRIガイドライン第4版の対応についてご紹介します。

TDKグループのCSR

TDKグループのCSRとは、「社是の実践と企業倫理の徹底」です。これは、TDKが、お客様、お取引先様、従業員、株主・投資家、地域社会などのステークホルダーによって支えられる社会的存在であることを認識するとともに、ステークホルダーとコミュニケーションをとりながら、企業倫理綱領※を基盤に、TDKの事業活動を通じてCSR活動を推進していくことを意味しています。

社是の実践を遂行することで企業価値を向上させ、その結果、「企業の継続的発展」と「持続可能な社会実現」に貢献していきます。

※企業倫理綱領の全文はWEBをご覧ください。
http://www.tdk.co.jp/about_tdk/code_of_conduct/



CSR推進体制

取締役会直轄の企業倫理・CSR委員会での活動をベースに、CSRグループをはじめとする各本社部門とビジネスグループおよび各拠点が連携して、全TDKグループが一丸となり幅広いCSRテーマを実践しています。

企業倫理・CSR委員会

取締役会直轄の組織である企業倫理・CSR委員会は、取締役会にて選任された取締役または執行役員が委員長を務め、主要本社機能長と委員長が指名した委員でメンバーが構成されています。全世界のTDKグループ企業の構成員に対する、TDK企業倫理綱領に関連する問題を解決することを使命としています。

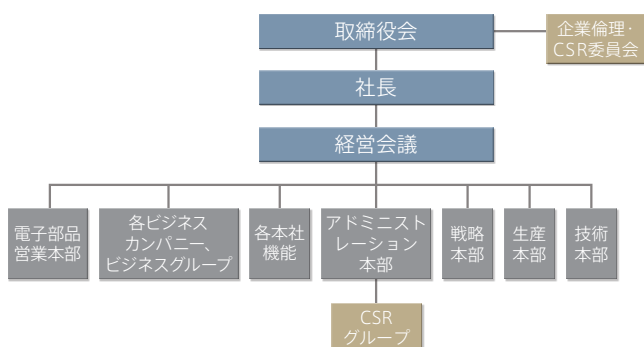
また、TDKグループでは、コンプライアンス違反行為を事

前に防止し、またはできるだけ早く把握して対処するため、すべてのTDK構成員が、コンプライアンス違反行為について通報し、コンプライアンスの徹底に資することができる制度として、社内外にヘルプラインを設けています。

CSRグループ

社会的に求められる課題・要請を熟知し、CSR活動を専門に推進する組織です。お客様や社会からのさまざまな要請を、緊急度と重要性、自社における影響力や能力、社会への貢献度などの観点から戦略的に見極め、各部門と密接な連携のもとで、方針策定や要請対応を行う組織です。CSRにおける社内浸透、教育の対応も実施しており、現在は、アドミニストレーション本部の一組織として組織化されています。

組織図



内部通報体制図

